セキュアアクセスエラーのトラブルシューティング"；リモートユーザのVPN確立機能が無効になっている。VPN接続が確立されない(&C)

内容

はじめに

問題

解決方法

関連情報

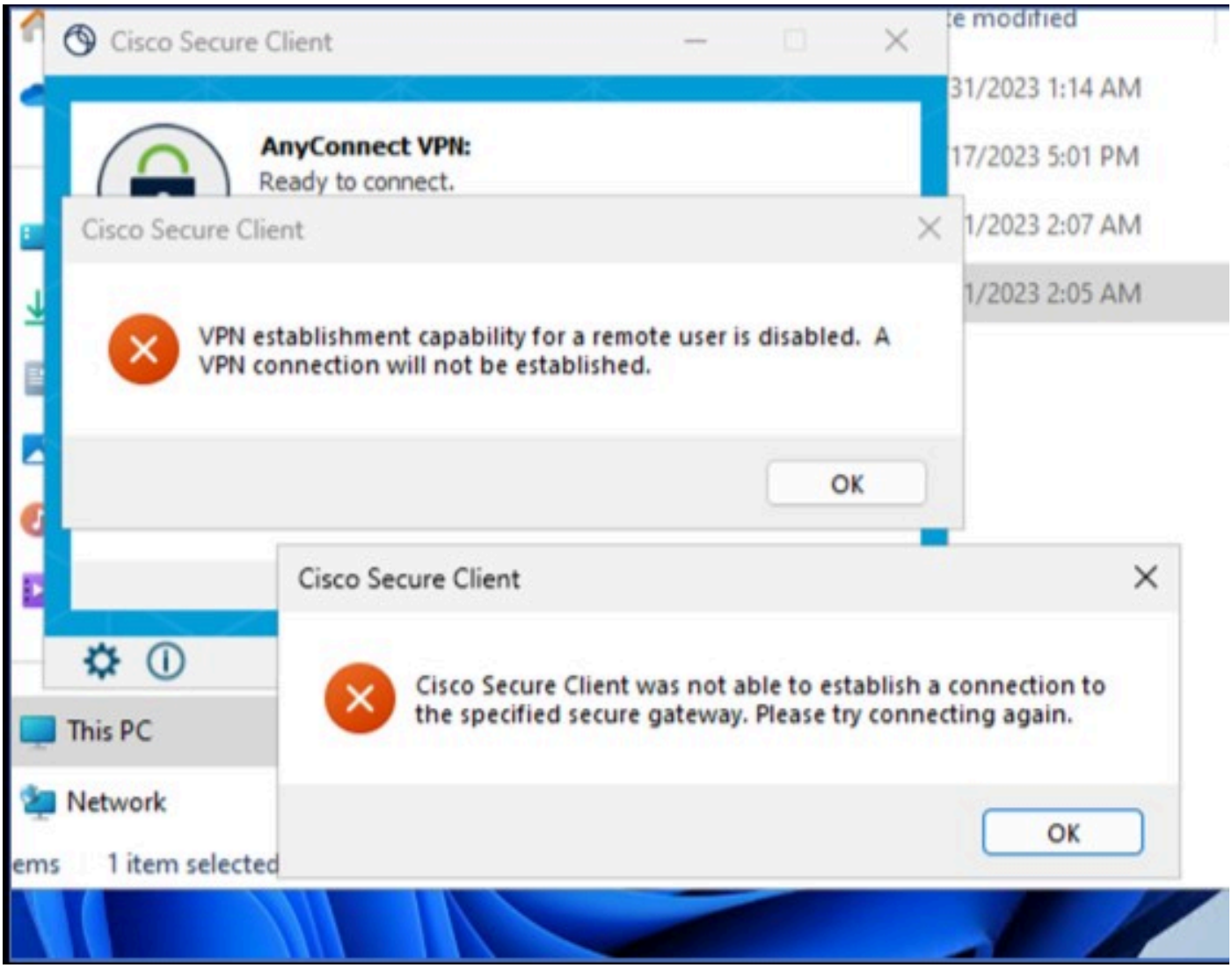
はじめに

このドキュメントでは、エラー「VPN establishment capability for a remote user is disabled」を解決する方法について説明します。A VPN connection will not be established.」

問題

ユーザがRA-VPN（リモートアクセスVPN）を使用してセキュアアクセスヘッドエンドに接続しようとすると、Cisco Secure Client通知ポップアップにエラーが表示されます。

- リモートユーザのVPN確立機能が無効になっている。A VPN connection will not be established。
- Cisco Secure Clientは、指定されたセキュアゲートウェイへの接続を確立できませんでした。接続を再試行してください。



Cisco Secure Client:Cisco Secure Accessへの接続に関する問題

ユーザがRDPを介してWindows PCに接続し、特定のPCからRA-VPNに接続しようとすると、上記のエラーが生成されます。 **WindowsVPN Establishment** に設定されている **Local Users Only (default option)**を参照。

Windows VPN Establishment クライアントPCにリモートでログオンしているユーザがVPN接続を確立するときのCisco Secure Clientの動作を指定します。可能な値は次のとおりです。

- Local Users Only

リモートログイン(RDP)ユーザによるVPN接続の確立を防止します。

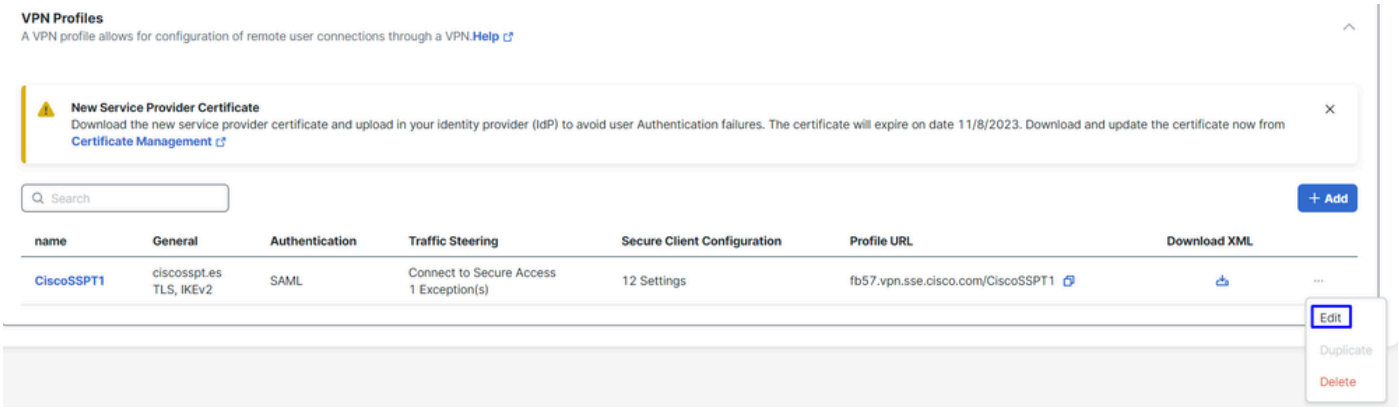
- **Allow Remote Users**

リモートユーザはVPN接続を確立できます。ただし、設定されたVPN接続ルーティングによってリモートユーザが接続解除された場合、VPN接続は終了し、リモートユーザがクライアントPCにアクセスできるようになります。リモートユーザがVPN接続を終了させずにリモートログインセッションを切断するには、VPNの確立後90秒間待機する必要があります。

解決方法

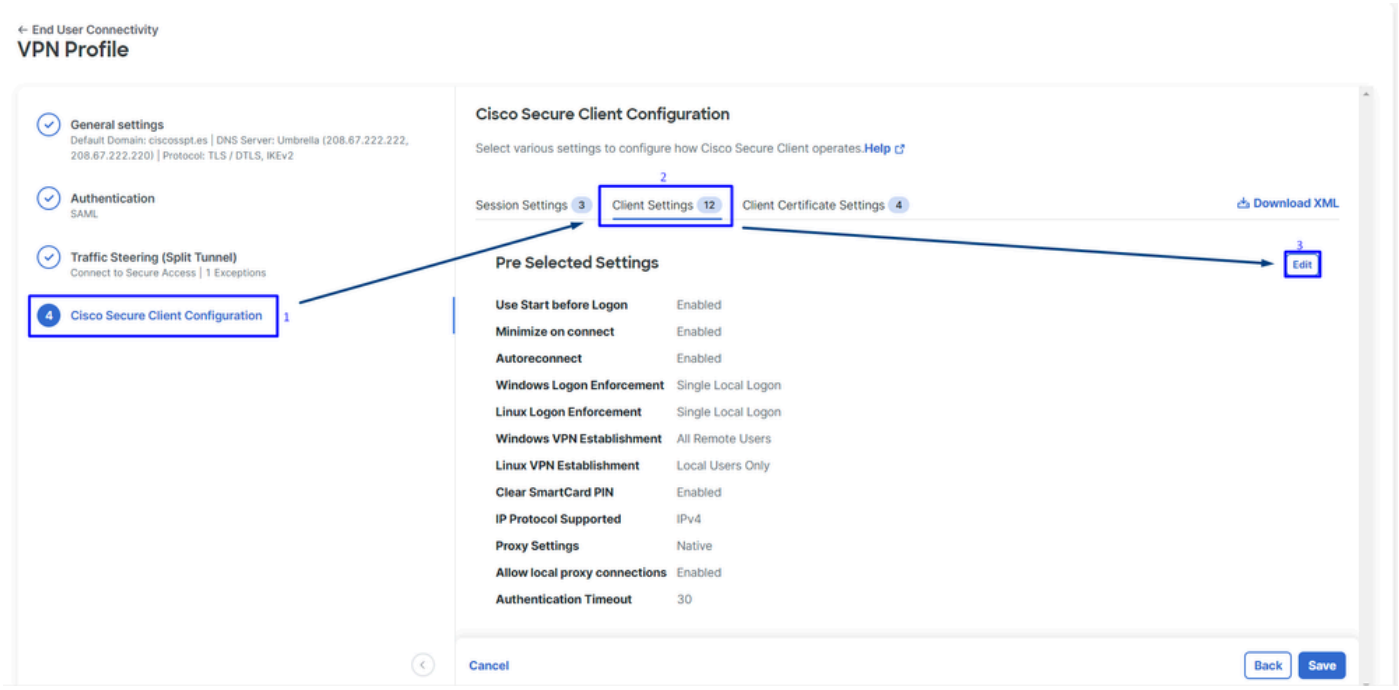
Cisco Secure Access Dashboardに移動します。

- クリックして **Connect** > **End User Connectivity**
- クリックして Virtual Private Network
- 変更するプロファイルを選択し、 **Edit**



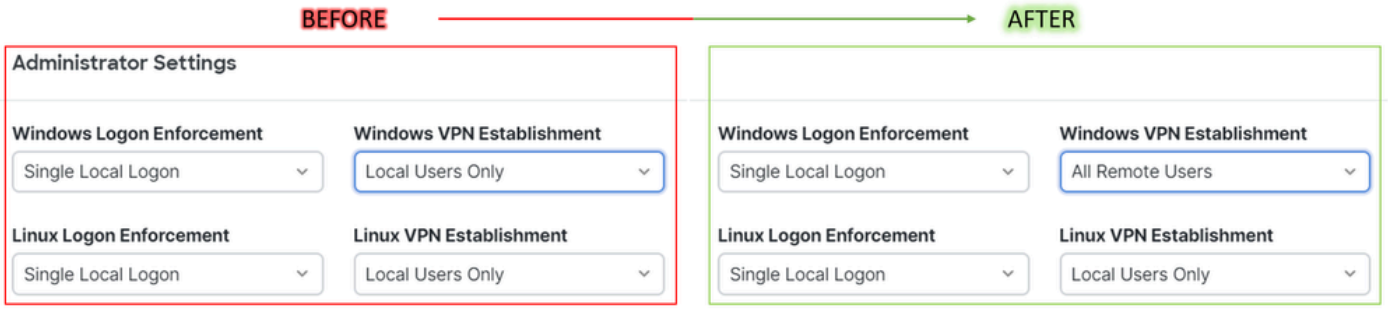
シスコセキュアアクセス – RA-VPN

クリックして Cisco Secure Client Configuration > Client Settings > Edit



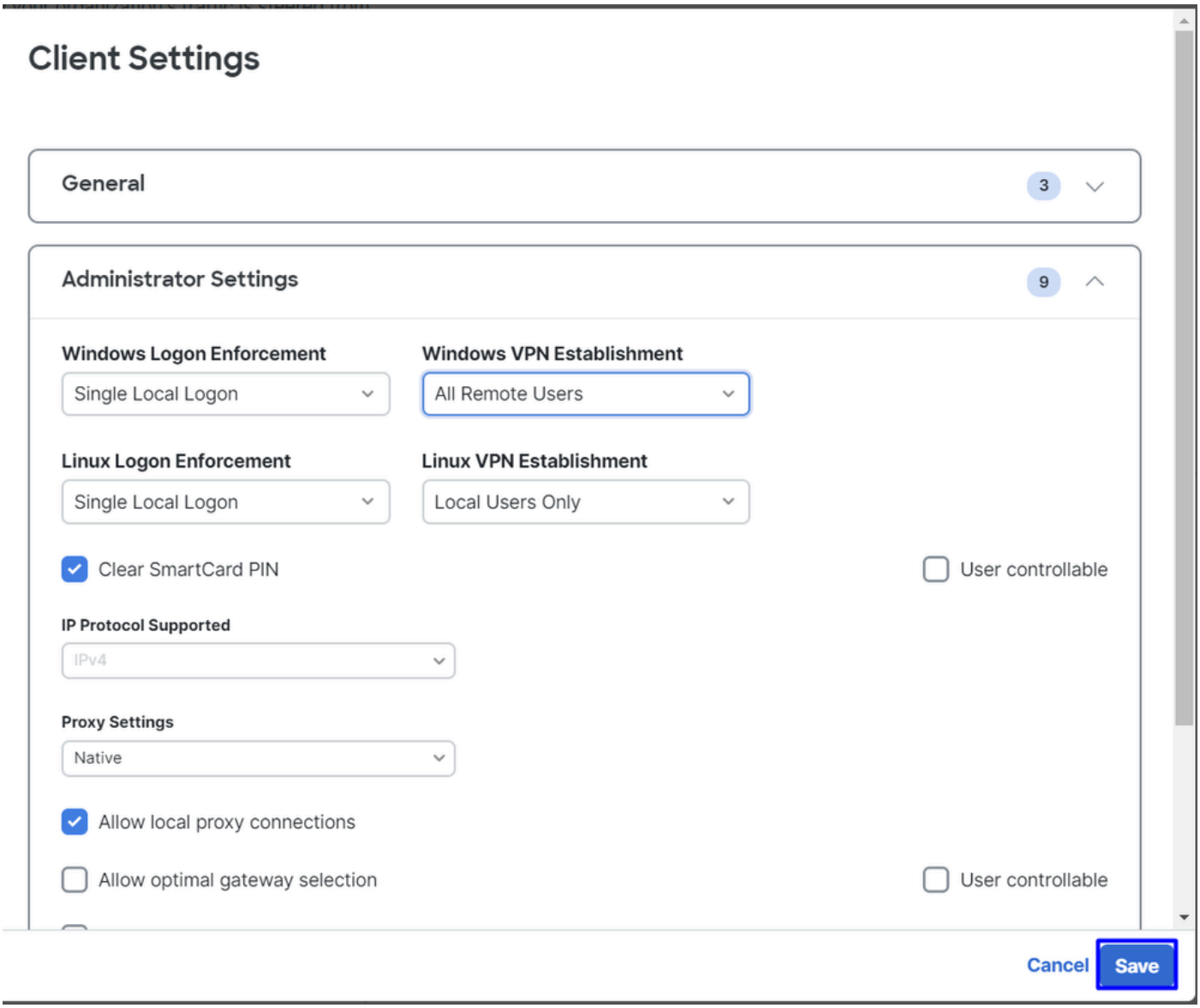
Cisco Secure Access - RA-VPNクライアントの設定

クリックして Administrator Settigns および変更 Windows VPN Establishment 変更前 Local User Only から **All Remote Users**



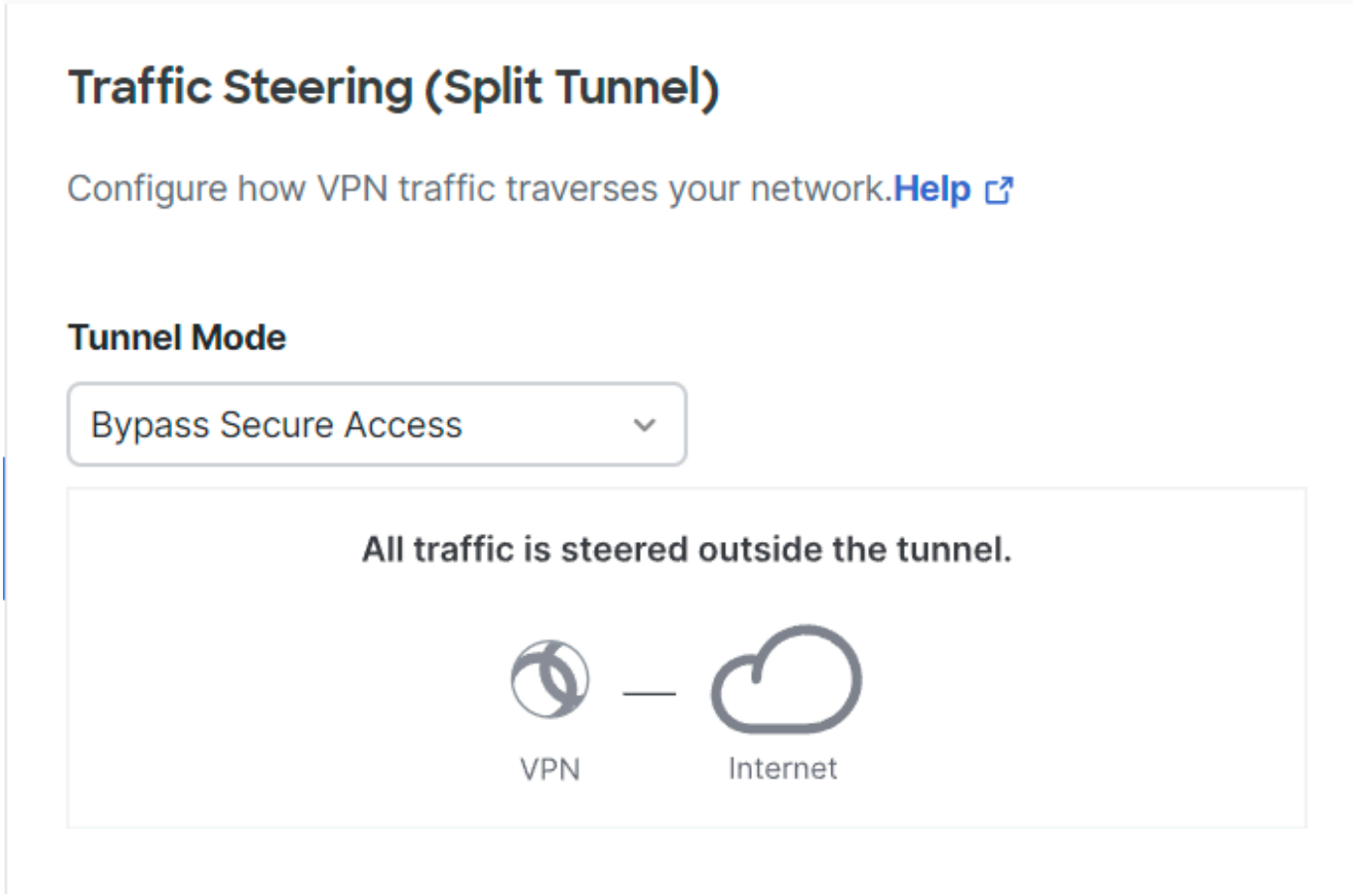
Cisco Secure Access - Windows Windows VPNの確立

次に、Saveをクリックします



Cisco Secure Access - Windows Windows VPN確立2

リモートWindows PCからRA-VPNセッションを確立する場合は、 **Tunnel Mode as Bypass Secure Access**を参照。そうしないと、リモートのWindows PCへのアクセスが失われる危険性があります。



Cisco Secure Access – トンネルモード

シナリオとセットアップの詳細については、 Tunnel Mode 次の記事の項目6を確認してください。

https://docs.sse.cisco.com/sse-user-guide/docs/add-vpn-profiles

関連情報

- セキュアアクセスユーザガイド
- シスコテクニカルサポートおよびダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。